

第 38 回日本産業衛生学会関東産業衛生技術部会研修会の開催

(共催：日本産業衛生学会 産業栄養研究会)

日本産業衛生学会関東産業衛生技術部会
部会長 田中茂
(十文字学園女子大学)

メインテーマ：「食品機能成分と生活習慣病」

生活習慣病の基盤となる疾患の原因の多くは過食や食生活に乱れがあり、これらを予防するための食品開発、食品機能性の研究は、現在大きな進展を見せています。今、生活習慣病の発症予防と重症化予防のために食品機能を上手く利用する上で大変重要な課題となってきました。

本研修会では、生活習慣病と食品の機能性について第一線で研究に取り組まれている先生方にご講演をお願いしました。

今後の生活習慣病予防対策について熱い議論をお願いしたいと考えております。

学会員以外の方でも参加できます。多くの方のご参加を期待しております。

●日時：平成 27 年 10 月 31 日（土）13 時から 17 時 30 分（12 時から受付開始）

●会場：十文字学園女子大学（埼玉県新座市菅沢 2-1-28）8411 教室

●参加費：十文字学園卒業生は無料

●参加申し込み：（参加希望者は前もってメールでご連絡頂ければ幸いです。）

連絡先：担当者：田中茂（人間生活学部食物栄養学科 stanaka@jumonji-u.ac.jp）

TEL 048-477-0555 FAX 048-478-9367

緊急連絡先 田中茂 携帯 (09024604279)

●研修プログラム

司会：名倉秀子先生（十文字学園女子大学人間生活学部 食物栄養学科 教授）

13 時から 14 時

- ・柳澤裕之先生（東京慈恵会医科大学医学部 環境保健医学講座 教授）：「生活習慣病促進要因としての亜鉛欠乏症」

14 時から 15 時

- ・与五沢真吾先生（東京慈恵会医科大学医学部 環境保健医学講座 講師）：「食品成分によるがん予防の可能性」

15 時から 16 時

- ・小堀真珠子（ますこ）先生（農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所 食品機能研究領域 機能性評価技術ユニット長）：「時間栄養学を含めてポリフェノール等の機能性成分による生活習慣病予防について」

16 時から 17 時

- ・吉本弥生先生（花王（株）ヘルスケア食品研究所 主任研究員）：「茶カテキン・クロロゲン酸の機能性と食生活研究」

17 時から 17 時 30 分

- ・質疑応答

以上